

かえる便り 27年度8号

平成27年6月8日

入梅の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、高校総体の結果は既にご存知と思いますが、準々決勝で優勝した淞南高校に4対0で敗れました。技術精度・切り替え・判断力・チャレンジ&カバーの速さと連続性等、全てにおいて圧倒的な差があります。今の心構えではこの差を埋めることは不可能です。

私達が人生において得る結果は、“目標×能力×意欲”などの諸条件の乗算です。

サッカーにおける淞南との違いを例にとると、次のような仮説が立てられます。

(淞南の目標：全国優勝) 努力(3) × 能力(3) × 意欲(3) = 27

(智翠の目標：県優勝) 努力(2) × 能力(2) × 意欲(3としても) = 12



『努力すると必ず目標は叶う』は、真実ではない。努力しても叶わない事があります。しかし、努力しない人は伸びるのでしょうか？例えば、『4km走を13分台』で走らないと試合に出さないと言われた時、必ずタイムを切るという想いで努力する人の情熱を1.1、無理だと思ふ人の情熱を1とすると、 1×1 は1のままですが、諦めない情熱ある人は $1.1 \times 1 = 1.1$ $1.1 \times 1.1 = 1.21$ $1.1 \times 1.21 = 1.331$ と少しではあるけれど伸びます。さて、君は…？

多くの部員が『良い経験をしたので、これを選手権に活かす』と書いています。技術レベルは比較し易いですが、意欲や情熱などを推し測ることは容易ではありません。上記の計算式に多くの項目を書き込み、推測してみてください。差の大きさに愕然とするのではないのでしょうか？本当に変わりたいと思う人は、詳細に分析して差を縮める努力を真剣にするでしょう！ そのような人が増えることを期待しています！

本気で全国優勝狙う選手と県ベスト8レベルの選手の“取り組みや意欲”が同じではないですね。仮に意欲を(3)としてもこれほどの差がでます。ここでは最高を3としていますが、10段階で表したらどうなるのでしょうか？(凄い差ですよ！) 選手は淞南のレベルの高さを感じたと思いますが、今のままではこの差を縮めることは不可能です。甘さを捨て、自分に妥協しない人しか通用しませんよ！

自分を変えるには、“心構えを変え”、今まで以上の意欲と情熱を全面に出して行動し“高次元の習慣”に高めるのです。真に上を目指す人は、常に“ステップ・アップ”するために極限まで自分を追い込み、行動を継続するから一流になるのですよ！ 暑い中、多くの皆様に応援していただきありがとうございました。